

社協だより

たいない

こころん
行く!

社協調査隊 10

こころん

今回は、このコーナーのタイトルにもなっている胎内市社会福祉協議会のマスコットキャラクターである「こころん」を紹介します!

普段は事務所の
近会長の席の隣で、
来所される皆さまを
見守っています!
イベントなどがあると、
遊びに出かける
こともあるよ。

公募により誕生!!
社協が目指す「あったかい
福祉のまちづくり」を
応援し、明るく、やさしく、
楽しいイメージに
なっているよ。



顔の輪郭は胎内市の頭文字「た」で、市の豊かな水や緑の中で育まれたみんなのやさしい心をハート型にかたどり表現しているよ。髪飾りにはみんなの純粋な気持ちをイメージした水芭蕉をつけました。福祉への参加、大切さをみんなに呼びかけているよ。

「社協 = こころん」として
身近に感じていただけるとうれしいです。
よろしくお願いします。

こころん 初詣

まちがい さがし

まちがいは7つあるよ!

答えは4ページにあります。



新年あけましておめでとうございます

本年もよろしく願いたします



胎内市社会福祉協議会 基本理念

「誰もが安心して暮らせる あったかい 福祉社会の創造」

年頭のあいさつ



社会福祉法人
胎内市社会福祉協議会

会長
近 勝 秋

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられ謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、社協会費、共同募金をはじめ当会の事業運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの社会・経済活動が停滞し、高齢者等の孤立、子どもの心身への影響、減収や失業による生活困窮など新たな課題が生じております。このことにより、私たちの生活は急激な変化を余儀なくされ、社協もこれまで進めてきた地域福祉活動の中止や縮小をせざるを得ない状況がありました。

しかし、住民同士の支え合いの推進は地域福祉を支える大切な社協の活動です。このような状況下でも、地域との「つながり」を継続するため、地域の皆さまと一緒に考え、誰もが安心して住み続けられる地域づくりを目指します。「第4次胎内市地域福祉活動計画」「第4次発展・強化計画」のもと、市民の皆さまをはじめ行政並びに関係機関等と連携して更なる努力をして参りますので、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆さまのご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

表彰受賞者のご紹介

【新潟県社会福祉協議会会長表彰】
永年勤続表彰

(在職期間が30年以上で、
現職の福祉施設、福祉団体の職員)

(福)愛光会 三身信子様

” 皆川厚子様

” 高橋敏恵様

【新潟県共同募金会会長表彰】
奉仕功労者表彰

(共同募金運動のために
10年以上奉仕し、功績顕著な者)

野澤文夫様

優良地区・団体表彰

(共同募金運動のために5年以上協力し、
功績顕著な地区又は団体)

黒川地区民生委員
児童委員協議会様

学校(校内ボランティア)表彰

(共同募金運動に積極的に協力している学校)

胎内市立築地中学校様

おめでとうございます。
なお一層のご活躍を
お祈り申し上げます。

お祈り申し上げます。

善意をありがとうございました。(10月11日～12月20日まで)

| 【氏名】 | 【住所】 | 【金額・物品】 | 【氏名】 | 【住所】 | 【金額・物品】 |
|----------------|-------|---------------------------|---------|-------|-------------------------|
| 中条町商工会 女性部 | | タオル126枚、使用済切手 | 飯沼 玉江 様 | (飯 角) | 紙おむつ |
| 下越北なでしこの会北蒲北部会 | | タオル59枚、バスタオル3枚 | 遠山 明子 様 | (村松浜) | 手編みベスト16枚、 清拭布、エコバック |
| 三宅 眞理 様 | (飯 角) | 清拭布 | 匿名 | | 紙おむつ・シーツなど |
| 大橋 ケイ子 様 | (苔 実) | 手作り品 (帽子・マフラー 男パン・マスク) | | | |

ありがとうございました。福祉のために使わせていただきます。

胎内市社会福祉協議会 (ほっとHOT・中条内) TEL 44-8682 FAX 44-8651

*社協だよりは、ボランティア団体の「ひわの会」により音声訳、「ほたる」により点字訳にされています。

お金・仕事のことなどで困っている・・・

「せいかつ応援センターをご活用ください！」

コロナの影響で仕事を失い、次の仕事が決まらず途方に迷っていました。ハローワークの相談に同席してもらい無事仕事に就きました。今も頑張ってます。（50代男性）

収入が減り、ローンの支払いが難しくなり困っていました。弁護士相談に同席してもらい、家計の見直しを一緒にしました。今は支払いも順調でやりくりできています。（30代女性）

相談者の声

コロナの影響で給料が減り、福祉資金を活用しました。その後の生活プランなどを提案してもらい、先々を見越して過ごすようになりました。（40代男性）

30代の息子がひきこもっていて相談しました。定期的に訪問してもらい、職員さんと話をしたり、月1回のほのICHI会にも参加しています。これからもよろしくお願いします。（60代女性）

お礼

市民の皆様からお米や食料品等をご提供いただき、生活に困っている人にお渡しさせていただきました。受け取った方からは『本当に助かった』と感謝の言葉をいただいております。今後もお提供いただいた皆様の善意を大切に活用させていただきます。ご協力ありがとうございます。

ほのぼの茶屋 予定表

令和3年1月の予定表

| 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 |
|----------------------|--------------------------|------------------------|----------------------|
| 4 10:00~15:00 開所 | 5 | 6 13:30~15:00 通いの場 | 7 10:00~15:00 開所 |
| 11 休み | 12 | 13 13:30~15:00 通いの場 | 14 10:00~15:00 開所 |
| 18 10:00~15:00 開所 | 19 13:30~15:30 ほのICHI | 20 筆ペン教室 通いの場 | 21 10:00~15:00 開所 |
| 25 10:00~15:00 開所 | 26 | 27 13:30~15:00 通いの場 | 28 10:00~15:00 開所 |

ほのぼの茶屋

東本町2-26 電話 43-5100 (開所日に限ります)

胎内市社会福祉協議会

西本町11-11 電話 44-8682 (月曜日～金曜日)

▲ 注意事項

来所時はマスク着用、体温測定、手洗いをお願いします。
熱がある方はご利用を遠慮していただく場合があります。
1時間に1回換気を行います。
席は密にならないように間をあけて座ってください。

ヘルパー活動中のお願い

雪の多い時期は、ヘルパーの活動車を利用者様の敷地ではなく、近隣に駐車させていただく場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

訪問時は「ヘルパー訪問活動中」のカードを掲示していますので、交通の支障になる場合は、カードに記載した電話番号までご連絡ください。

ヘルパー訪問活動中



社会福祉法人
胎内市社会福祉協議会
TEL 44-8682

胎内市社協ホームページアドレス <http://tainai-syakyo.com/>

福祉出前講座

きのと小学校へ訪問してきました!

11月25日、視覚障がいについての授業の依頼を受け、きのと小学校4年生に出前授業を行いました。子どもたちが講師の話について一生懸命にメモを取る姿が大変印象的でした。

今回は、盲導犬と生活している田中様、白杖で生活されている佐藤様を講師に、視覚障がいがあっても、生活の中に工夫を取り入れることで、障がいの有無にかかわらず同じように生活を送ることができることを学びました。併せて街で障がいのある方を見かけたときは気にかけて声をかけてくれると嬉しいとお話がありました。子どもたちからは、「お風呂には入れるの?」「1人で洋服を着られるの?」などのたくさんの質問に、分かりやすく説明し、福祉について学ぶよい機会となりました。

今後また、胎内市でこのような学習の場を多く行いたいと考えております。



胎内市のボランティアグループをご紹介します

傾聴ボランティアたいない



私たちは、福祉施設等へ訪問し、傾聴ボランティアの活動を行っています。活動した後は会員同士で意見交換を行うほか、さまざまな研修会や講演会へ出かけ、日々会員同士が切磋琢磨し、傾聴についての技術向上に努めています。

最近、会員同士の交流の一手段として、会報を発行いたしました。会報より一部抜粋し、傾聴ボランティア活動に対する会員の声をお伝えしたいと思います。

* 傾聴ボランティア活動の楽しみの1つは、お話す人の生き方を知り、その人の生きた証を学び取ることにあります。個人としての体験は一生の中でごく限られたことしか経験できませんが、他人の体験から学ぶことを通して、さまざまな間接経験が出来るのです。

* 「もう、結構でございます。他の方の話も聞いてあげてください。」生まれて初めての傾聴ボランティアで相手から返ってきた言葉でした。しかし、別の日に他の方のお話を聴かせていただいていると自分からご自身のことを話されました。その時、その方と心が繋がったととても嬉しかったです。「人は、人の話を聴くことで繋がれる」そう実感しました。



新潟市で開催されたスキルアップ講座参加時に講師と撮影した写真です♪



おもちゃ病院たいないからのお知らせ

「おもちゃ病院たいない」は、壊れたおもちゃを治療するボランティアグループです。

日時 1月16日(土)/2月20日(土)/3月20日(土) 午前9時~12時まで
*毎月第3土曜日に開院しています。

場所 ほととHOT・中条 1階ホール (胎内市西本町11番11号)

料金 無料 (治療により交換した部品代 (数百円程度) など、別途料金がかかる場合があります。)

★おもちゃ病院たいないでは、「おもちゃドクター」を随時募集しています!

おもちゃドクターとは?...おもちゃのスペシャリストです!子どもたちにモノの大切さを伝えることや、おもちゃの魅力や楽しさをたくさんの人に広める活動をしています。

おもちゃに興味関心のある人であれば、年齢制限はありません。

詳しくは、胎内市ボランティアセンターまでお問い合わせ下さい。

また、開院日であればいつでも見学出来ますので、お気軽にお越しください♪

こころん 初詣 まちがいきがし

こたえあわせ



申し込み、問い合わせは 胎内市ボランティアセンター (社会福祉協議会内) TEL 44-8682 FAX 44-8651

社協だより、社協活動などについて、ご意見、ご要望などがありましたら、お寄せください。